

銘柄分析レポート：続・イメージの悪い会社

1 はじめに

下図をご覧ください。2021年3月号の銘柄分析レポート「イメージの悪い会社」で取り上げたSANKYO（6417）の株価チャートです。

レポートではSANKYOについて、次のようにコメントしました。

株価は120カ月（10年）移動平均線を大きく割り込んで推移しており、2003年以來の歴史的な安値圏にあります。しかも時価総額が現金預金を下回っている状況です。逆張り思考で望むのであれば、投資対象として検討に値します。

レポート執筆時の株価2,956円に対し、8月4日の終値5,741円。同社株は2倍近い上昇を演じています。いつも上手く行くわけではありませんけど、執筆者として「してやったり」のケースです。

今回の銘柄分析レポートでは、柳の下の二匹目のドジョウを狙い、再びイメージの悪い会社を取り上げてみました。

★SANKYO 株価チャート（週足）

